

舟底の記憶の これまでと これから

ワークショップ

「一緒に舟底の記憶をつくろう！」

2023年11月26日(日)

宇野港第一突堤緑地

小沢敦志

講演会

「舟底の10年」

2023年11月18日(土)

玉野市立中央公民館



ワークショップ

「一緒に舟底の記憶をつくろう!」

瀬戸内国際芸術祭2013から宇野港に設置されている小沢敦志さんの作品「舟底の記憶」は、巨大な「いかり」や「スクリュー」に鉄の廃材を取り付けた作品です。鉄の廃材はたたいて潰して、薄くしてから取り付けています。

これまでもワークショップを行いながら、鉄の廃材を付け足し、形を変え、海の中のフジツボのように、成長してきました。

みなさんがたたいた鉄の廃材も、作品の一部になります!



2023年11月26日[日]

第1部:13時~15時 / 第2部:16時~18時

場所 | 宇野港第一突堤緑地

※雨天の場合、ワークショップ会場が変更になる場合があります。

◎どなたでも参加できます! ◎参加無料 ◎定員なし

ワークショップは以下QRコードで事前申込ができます(当日会場での受付も可能ですが事前申込の方優先となります)



問合せ | 玉野市商工観光課 0863-33-5005

「**にっぽん丸**」も寄港!

同日、宇野港に豪華クルーズ船「にっぽん丸」が寄港します!



宇野港入港時間16時、出港時間17時

※入港、出港時間が変更になる場合があります。

有志団体による、「ぜんざい」の提供もありますので、ぜひご来場ください

講演会

「舟底の10年」

宇野港に鎮座する旧日本軍の軍艦のいかりとノルウェー船のスクリューを利用した作品「舟底の記憶」。10年目を迎えた今年、作家である小沢敦志さんを迎えて講演会を行います。これまでの10年のことや、そもそも、何で叩くの? など、素朴な疑問やこれからの展開も含めて、お話しします。

2023年11月18日[土] 10:00~11:30

場所 | 玉野市立中央公民館(多目的室大)

◎どなたでも参加できます!

◎料金無料 ◎定員80名程度

講演会は以下QRコードで事前申込ができます。

(当日会場での受付も可能です。)

問合せ | 玉野市商工観光課 0863-33-5005



《舟底の記憶》

人の記憶とともに成長する巨大な鉄。

旧日本軍の軍艦のいかりとノルウェー船のスクリューを利用。鉄のパーツは足され、海底の付着

物や人の記憶が年月で増えるように作品も増殖する。

協賛=株式会社三井E&Sホールディングス



小沢敦志(おざわ・あつし)

鉄の廃材を加熱して叩くことで産まれる有機的な表情は、人工物が自然物に還る姿である。それらは成長する彫刻として、ワークショップを経て土地や人との結びつきを強めていく。

主な作品・展覧会など

2014「樹憶」(東京)

2014「いちばらアート×ミックス」(千葉)

2013「瀬戸内国際芸術祭2013」(香川・岡山)

2010「一冊の街」(東京)

2009「越後妻有アートトリエンナーレ」(新潟)



主催:玉野市商工観光課、玉野市立中央公民館(連携事業)

舟底の記憶のこれまでとこれから